

結城市財政について

令和5年度決算で経常収支比率96・1%と県内6位の高い値となりましたが、結城市財政の現状と今後の運営方針は。

企画財務部長 本市が抱える財政上の課題として、市税収入の見通しの難しさ、社会保障費の増加、インフラ等の維持管理経費の増加、公共施設等の修繕経費の大幅な増加などが挙げられる。

財源を重点的かつ効果的に配分するとともに、収入と支出、年度間のバランスを取りながら、堅

実な財政運営に努めている。

国民健康保険について

税率増の経緯を伺います。

市民生活部長 国民健康保険支払準備基金を取り崩して補填し事業運営を行っているが、9年度には当該基金が枯渇する見

区 分		改正前	改正後
医療給付費分	所得割	5.7%	6.0%
	均等割	20,000円	28,000円
後期高齢者支援金分	所得割	2.5%	2.7%
	均等割	14,000円	16,000円
介護納付金分※	所得割	2.0%	2.2%
	均等割	15,000円	17,000円

※40歳以上65歳未満の方のみ

▲2025年2月15日お知らせ版より 国保税率改正

込みであることから、7年度において国民健康保険税率の引き上げを行うものである。

市立保育所について

市内3力所のうち2力所は築40年以上になります
が、現在の状況は。

保健福祉部長 令和元年

頃から定期的な修繕に加え、突発的な修繕が増えている。令和6年度においても現段階で25件の修繕・工事を実施している。

保育所運営の将来の方向性は。

保健福祉部長 本市の将来を見据え、公立保育所の存在意義に立ち返り、

廃止、統廃合、民営化など、結城市公立保育所あり方検討会で協議を進めてきた。

人口規模や現在の出生数、保育需要、財源など総合的な観点から今後の公立保育所のあり方について全庁的に検討する。保育施設の現状を鑑みれば、早急に判断を下さなければならぬ時期に来ていると認識している。

公立保育所の顕著な老朽化に

早急な対応を

バランスの取れた
財政運営を!!!



永塚 英恵
(ながつか はなえ)

録画映像
はこちら

